

履 歴 書			
フリガナ氏名	フクオカ タロウ 福岡 太郎	現職名	〇〇大学 〇〇教育センター 助教
生年月日(年齢)	平成 年 月 日 (満 歳) 記入時の満年齢を括弧付きで記載		
現住所	〒810-0023 福岡市...	TEL (092) 111-1111 E-mail	顔写真
	電話番号、メールアドレスも記載。		
学 歴			
年 月	事 項		
平成 20 年 3 月 平成 20 年 4 月 平成 21 年 9 月 平成 24 年 3 月 平成 24 年 4 月 平成 28 年 3 月 和暦で明記(左揃え)。	〇〇県立七隈高等学校卒業 福岡大学文学部英語学科入学 ロンドン大学人文学部英語学科留学 (平成 21 年 3 月 31 日まで) 福岡大学文学部英語学科卒業 学士(文学) 福岡大学大学院文学研究科英語学英米文学専攻修士課程入学 福岡大学大学院文学研究科英語学英米文学専攻修士課程修了 修士(文学) 高校卒業から記載してください。大学以降では入学と卒業(修了)は行を改め、卒業(修了)行には()付きで学位名も記載してください。大学は、学部・学科名(学科名がない場合は、課程名又は専攻名)まで、大学院は研究科名・課程名、専攻名までを記載。学生時に留学した場合は学歴として記載してください。入学、卒業する教育機関を記載する際には、「同上」とは書かず、繰り返し明記してください。		
学 位 ・ 免 許 等			
年 月	事 項		
平成 24 年 3 月 平成 24 年 3 月 平成 28 年 3 月 取得年・月を和暦で明記(左揃え)。	学士(文学)の学位取得(福岡大学) ←授与機関を明記。 高等学校教諭一種普通免許状 外国語(英語)取得(福岡県教育委員会 平 24 高一普第 100 号) 授与機関と登録番号を括弧付けで明記してください。 ↓登録番号があれば番号も明記。 修士(文学)の学位取得(福岡大学大学院 福岡大学 第 100 号) 学位名を記載し、学位認定大学名・学位記号を学位名の後に()付きで記載してください。教職免許は、免許認定都道府県名・免許記号を免許名の後に()付きで記載してください。ディグリーミルによる学位は記載不可。海外の大学で取得した学位については英語で記載してください。		
職 歴			
年 月 日	事 項		
平成 28 年 4 月 1 日 平成 28 年 9 月 1 日 平成 29 年 9 月 1 日 平成 30 年 4 月 1 日 平成 31 年 4 月 1 日 就任年・月・日を和暦で明記(左揃え)。	留学準備(平成 28 年 8 月 31 日まで) ロンドン大学大学院文学研究科英文学専攻研究生(平成 29 年 8 月 31 日まで) 自宅研修(又は自宅研究)(平成 30 年 3 月 31 日まで) 〇〇大学〇〇学部非常勤講師(「英語 I」等担当)(平成 31 年 3 月 31 日まで) 〇〇大学〇〇教育センター助教(「共通教育英語」等担当)(現在に至る) 大学・学部・職位あるいは大学・大学院・研究科・職位、企業名・部局・職名を記入してください。各職の退職時の年月日をそれぞれの職名の後に()付きで(〇年〇月〇日まで)と記入。現職は(現在に至る)と記入してください。なお、担当科目・年月日を括弧付きで記載してください。担当科目が複数ある場合、代表の科目名を記載し(「〇〇」等担当)としてください。所属学部や所属組織(センター等)があれば書いてください。		
学会及び社会における活動等			
年 月	事 項		
平成 12 年 6 月 1 日 和暦で明記(左揃え)。	全国語学教育学会会員(現在に至る) ←いつまでか年月日を括弧付きで明記。 所属学会、所属学会での役職などを記載してください。退会・退任している場合はその後に()付きで退会・退任年を(〇年〇月まで)と記載し、現在も所属している場合は(現在に至る)と記載してください。		
賞 罰			
年 月	事 項		
和暦で明記(左揃え)。	なし 国際機関や国、地方公共団体などの機関や所属学会等からの賞などを記載してください。		
上記のとおり相違ありません。			
令和 年 月 日 ↑記入日を記載すること。			
			氏 名 印 印鑑必要。

教 育 業 績 書

数字はすべて「半角」で記入。

記入日を記載すること。→ 令 和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

氏 名 印

教育上の能力に関する事項	年 月	概 要
<p>1 教育方法の実践例</p> <p>(1) ペア・ワークとグループ・ワーク どのように授業を行なっているか、その特色を記載してください。ここに挙げた以外に、小テストの実施、ミニッツ・ペーパー、マルチメディア・インターネットの活用などが考えられると思いますが、自分が授業で行っている工夫なども記載可能です。</p> <p>(2) ジャーナル 今までに実施した教育活動のうち、顕著な教育効果のあった取り組みや独創的な取り組み等について、この欄に項目名を記載し、概要欄にその内容を簡潔に記載する。</p> <p>(3) 大学以外の教育機関での教育経験 大学以外の教育機関での教育経験について記載する。</p>	<p>平成元年 4 月 (平成 4 年 3 月まで) ↑ 年月を和暦で記載。括弧でいつまでかを明記。年月は古い順に記載してください。</p> <p>平成 7 年 4 月 (現在に至る)</p> <p>平成 8 年 4 月 (平成 9 年 3 月まで)</p>	<p>なかなか積極的にコミュニケーションしようしない日本人学生に口を開かせるためにまず大事なことは環境づくりである。学生同士で助け合っ問題クリアさせることで安心して取り組み、間違ふことを恐れない環境をつくる。学生たちにペア、あるいはグループを組ませ、一つの課題(会話練習、聴き取り、スピーチ、ディベート、ロールプレイなど)を与え、解決するように持ってゆく。その上で、指導を行い、レベルアップを図ってゆく。</p> <p>授業が終了すると、次の授業までにその回の授業を振り返ってジャーナル(日記、日誌)を書くよう指導している。このことで学生は授業で学んだことを反芻し、しっかりと身につけることができる。また、これは同時に自分の授業へのフィードバックにもなり、自分の授業の反省をこちらもすることになる。</p> <p>〇〇高等学校にて〇〇(科目名)を週に1度担当した。</p>
<p>2 作成した教科書、教材 Listen to Me (Level 1) Listen to Me Too (Level 2) Listen to Me (Level 3)</p> <p>(作成した教科書や教材について、この欄に項目名を記入し、概要欄にその内容を簡潔に記載する。)</p>	<p>平成 15 年 4 月 (現在に至る)</p>	<p>福岡大学で必修科目として英語を履修する学部生向けのテキストである。Listen to Me (Level 1)はベーシック・イングリッシュ・クラス、Listen to Me Too (Level 2)はインタミディエイト・イングリッシュ、Listen to Me (Level 3)はアドバンスト・イングリッシュに対応している。</p>
<p>3 当該教員の教育上の能力に関する大学の評価</p> <p>特になし</p>		<p>授業評価アンケート等をもとに大学や所属部署から評価・表彰を受けたことを記入する場合は、アンケートを行った大学名、アンケートの名称、アンケートの各設問内容及び点数を記入してください。</p>
<p>4 実務家教員についての特記事項</p> <p>特になし</p>		<p>翻訳業務や通訳業務等をもとにした教育経験がある場合にはここに記載する。ただし、大学以外の教育機関での教育経験については除く。ない場合は、「特になし」と記載する。</p>
<p>5 その他</p> <p>特になし</p> <p>研修会での講演等については、5.その他に記載してください。</p>		

職 務 実 績 書

記入日を記載すること。→ 令 和 年 月 日

数字はすべて「半角」で記入。

氏 名

印

職務上の実績に関する事項	年 月	概 要
<p>1 資格, 免許</p> <p>1. 実用英語技能検定 1 級</p> <p>2. TOEIC Listening & Reading Test 970 点</p> <p>担当する教育の内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われる事項について、この欄に項目名を記載し、概要欄にその内容を簡潔に記載する。ない場合は、「特になし」と記載する。</p>	<p>平成 25 年 7 月</p> <p>平成 30 年 1 月 ↑ 年月は和暦で記載すること。</p>	<p>公益財団法人 日本英語検定協会が主催する実用英語技能検定において 1 級を取得した。</p> <p>一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会が主催する TOEIC Listening & Reading Test において 970 点を取得した。</p>
<p>2 特許等</p> <p>特になし</p> <p>担当する教育内容等に関連した事項について、この欄に項目名を記入し、概要欄にその内容を簡潔に記載する。ない場合は、「特になし」と記載する。</p>		
<p>3 実務家教員についての特記事項</p> <p>特になし</p> <p>履歴書の職歴欄に記載した共通教育外国語科目に対応した事項を参考に、①従事した期間、②職務の内容（どのような職務について、どのような役割を果たしたか）、③成果、結果を簡潔に記載する。共通教育外国語科目に関連する職歴（除く、教育機関）ではない場合は、「特になし」と記載する。</p>		<p>履歴書の職歴欄に翻訳業務や通訳業務等を記載した場合には、詳細について記載する。ない場合は、「特になし」と記載する。</p>
<p>4 その他</p> <p>特になし</p> <p>上記の 3 つの項目以外で特記すべきものがあれば、この欄に項目名を記入し、概要欄にその内容を簡潔に記載する。ない場合は、「特になし」と記載する。また科学研究費補助金等、応募者が所属する機関外から得た研究費は、この欄に記載する。</p>		<p>〔記載例〕</p> <p>事項：研究費種目、課題番号、代表・分担の別</p> <p>年月：研究期間</p> <p>概要：研究組織（複数名によるプロジェクトの場合のみ）</p>

研究業績書

記入日を記載すること。→ 令和 年 月 日

数字はすべて「半角」で記入。

氏名 印

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要（共著者名等）
著書 1. Error Analysis 中央揃えで記載→ ISBN が付されたものを記載。 語学の授業で用いる語学学習用テキストは「教育業績書」の「2. 作成した教科書、教材」の欄に記載する。	単著	平成 14 年 12 月	Oxford University Press	総頁数 123 頁 概要とあるが、内容のまとめではなく、ページ数や共著の場合の共同執筆者を書く。
2. English Education	共著	平成 14 年 12 月	Longman 共著の場合は自分の担当箇所を説明する。共同執筆者を書き、自分の名前に下線を引く。	総頁数 123 頁中、第 3 章 (20 頁) を担当 福大一郎、 <u>福大太郎</u> 、福大二郎 他
学術論文 1. Demonstratives in English ISSN が付された雑誌（オンラインも含む）に掲載されたものおよび博士論文を記載。	単著	平成 15 年 6 月	<u>English Linguistics</u> 第 3 巻 査読の有無は査読有りの場合だけ下線を引く。巻数や号数も明記。国内誌（国内学会の雑誌）であればイタリックでの記載不要。	総頁数 23 頁
2. Metalinguistic Knowledge	単著	平成 20 年 9 月	<u>Applied Linguistics, Volume 29</u> 国際誌で査読付きのため、雑誌名がイタリックで下線あり。	総頁数 25 頁
3. Cleft Sentences 博士学位論文も記載可能。 修士論文は記載不可	共著	平成 22 年 12 月 (印刷中) まだ出ていない場合は印刷中や受理済みと括弧付きで記載し、それを証明できるものを同封すること。	〇〇大学紀要第 35 巻第 1 号	総頁数 56 頁中、第 1 章 (20 頁) を担当 福大一郎、 <u>福大太郎</u> 、福大二郎 他 共著の場合は、共同執筆者全員の氏名を書き、自分の名前に下線を引く。また、自分のページを記載
その他 学会発表 1. Cleft Sentences	単独	平成 16 年 6 月	第〇回日本英文学会全国大会 (〇〇大学) 学会名を先に記載	福大一郎、 <u>福大太郎</u> 、福大二郎 他
2. Teaching of the Pronunciation	共同	平成 17 年 3 月	第〇回日本英文学会全国大会 (〇〇大学) 学会の開催回を書き、括弧 () で開催場所を記載。	共同発表の場合は、共同発表者全員の氏名を書き、自分の名前に下線を引く。
総説 1. Motivation and Attitude その他として、修士論文、学会発表、訳書（翻訳・共訳）・総説・研究ノート、研修資料、報告書等を記載する。	単著	平成 17 年 6 月	〇〇英文学 第 50 号	総頁数 27 頁